

平成24年7月31日発行

No.28



ほちた市

議会だより



平成24年6月定例会

平成24年第2回定例会 主な質疑	P2~P3
●提出議案と審議結果	P2
●欠席者	P3
●ここが聞きたい! 一般質問	P4~P10
●議会報告会	P11
●議会の動静	P12
●委員会活動報告	P13
●傍聴者の声 / 9月定例会の予定	P14

夢は大きく
サッカー!!



旭北小学校 サッカー教室

平成24年第2回定例会

〈本会議〉
6月5日～18日

主な質疑

議案第1号

専決処分承認、平成23年度鉾田市一般会計補正予算(第9号)

問 今回地方交付税の増額補正ということですが、その大半が基金に積み立てられましたが、基金の残高はどのぐらいか。

答 平成23年度末で、財政調整基金については32億1,352万8千円、公共施設整備事業基金については27億4,845万9千円です。今後、建設関係の需要が見込まれることから、将来に備えて、公共施設整備基金に積み立てました。

議案第6号

平成24年度鉾田市一般会計補正予算(第1号)

問 市内の再生化のために、地域懇話会を開催するところがあるが、商工会はどうかわるのか。また、どのように鉾田市の中心地の再生を図っていくのか。

答 当面は、地元を中心に市街地の商工業者の代表者とか学識経験者とかに集まっていたいただき、今後の中心市街地の復興をどうするかについて協議していきたいと考えます。

問 新規就農総合支援事業の給付対象者の要件について伺います。

答 要件は、45歳未満で、耕作する農地の6割以上を給付対象者が所有または利用権を有しており、生産物の出荷等を給付対象者の名義で行い、かつ売り上げ等の経費支出などもその後継者(給付対象者)がやるというのが条件です。で、親元のところへ就農した場合には、該当しないこととなります。



報告第4号

財団法人鉾田市健康づくり財団の経営状況について

問 ほっとパーク鉾田の人員費について、震災における休業期間中は収入がなかったと思うが、どのような資金繰りを行ったのか。

答 国の雇用調整助成金及び中小企業緊急雇用安定助成金の制度が対象となったので、申請手続を行い、人員費に充当しました。

問 平成23年度において、浪費、無駄な支出の削減、そして効率的な運営に取り組んだ内容はどのようなものか。

答 無駄な支出の削減について、電気料はデマンド数値の監視を行いつつ、電気料金の削減に取り組んでいます。それから、水道料も、飲用以外は、井

戸水を活用するなど使用量の削減に取り組んでいます。次に、効果的な運営について、休館中のスタッフを他施設にシフト替えるなど、担当業務だけでなく、幅広い業務がこなせるよう人員配置を行い、人員費の削減に努めています。

問 高齢者が元気で長生きをさせていただくことが重要な課題になってくると思いますが、スポーツ推進員等との連携を深めながら、市全体で高齢者の介護予防に取り組んでいけるか伺います。

答 介護予防教室については現在、シルバートップ推進委員の協力がいただけるかどうか検討していきたいと考えます。

本会議及び常任委員会欠席者

第2回 定例会			
6月 5日	本会議	江沼 久男	飯塚 幸右衛門
6月 7日	本会議	江沼 久男	飯塚 幸右衛門
6月 8日	本会議	江沼 久男	飯塚 幸右衛門
6月12日	総務企画常任委員会	江沼 久男	
6月13日	経済建設常任委員会	飯塚 幸右衛門	
6月18日	本会議	江沼 久男	飯塚 幸右衛門

※江沼議員・飯塚議員ともに病気による欠席

※第2回定例会においては、全議案に対して、全会一致による可決(承認)であったため、討論及び各議員の賛否についての掲載はありません。

提出議案と審議結果

● 全員賛成
● 賛成多数
● 賛成少数
△ 継続審査

平成24年第2回鉾田市議会定例会

平成24年度補正予算

- 鉾田市一般会計補正予算(第1号)
- 鉾田市旭区域水道事業会計補正予算(第1号)
- 鉾田市鉾田区域水道事業会計補正予算(第1号)

条例・規則の一部改正等

- 専決処分の承認について
- 鉾田市税条例の一部を改正する条例について
- 専決処分の承認について
- 鉾田市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

平成23年度補正予算

- 専決処分の承認について
- 鉾田市一般会計補正予算(第9号)

その他

- 工事請負契約の締結について
- 廃棄物不法投棄撲滅都市宣言について
- 議案の訂正について

旭幼稚園 夏の行事

「短冊に願いを込めて
きれいな七夕飾りができました」



上手な苗植え
についての説明



大きなさつま芋
ができますように
1本ずつ丁寧に
植えました

ここが聞きたい!!一般質問

13人の議員が一般質問

議員名	質問事項
倉川 陽好	1. 合併特例債事業について 2. 市の借地について 3. 道路維持管理費と土地の買上げ価格について
出沼 丈夫	1. グリーンロードの落書きについて 2. 通学路にガードレールの設置の考えは
井川 茂樹	1. 産業廃棄物の埋立て等の処理について 2. プリントアップ振興協議会の宣伝広告について 3. 大竹海水浴場の駐車場使用料について 4. 利根川水系から有害物質が検出された件について 5. 公示価格の動向について
石津 武吉	1. 銚田つまかつペファエスタ開催事業について 2. 農産物加工開発工場の設置について 3. 銚田市除染実施について 4. 残土産廃対策について
畠 長弘	1. 通学路の安全点検について 2. 市民の声を市政に 3. 放射能の除去について 4. 空き家対策について 5. 介護支援ボランティア活動の推進について
水上美智子	1. 銚田市教育振興基本計画について 2. 銚田市土砂等による土地の埋立て・たい積・盛土の規則について 3. 公共下水道について 4. 浄化槽整備事業について 5. 放射能測定検査について 6. 防災対策について 7. 自然エネルギー、バイオマス発電について
根 寄 眞	1. 通学路について 2. 小学校施設再編計画について 3. 再生可能エネルギーについて 4. 6次産業について 5. 災害時の給水計画について 6. 道路について 7. 再編交付金の使途について
入 江 晃	1. 震災対策について 2. 学校給食の放射能測定について 3. 広域消防の充実について 4. 産業廃棄物不法投棄と残土条例違反について 5. 学習館への電気料補助について 6. 庁舎の喫煙について 7. 市庁舎の耐震補強について 8. 海岸の浸食について
米川 宗司	1. 通学路について 2. 小学校施設再編計画について 3. 再生可能エネルギーについて 4. 6次産業について 5. 災害時の給水計画について 6. 道路について 7. 再編交付金の使途について
小川 一彦	1. 震災対策について 2. 学校給食の放射能測定について 3. 広域消防の充実について 4. 産業廃棄物不法投棄と残土条例違反について 5. 学習館への電気料補助について 6. 庁舎の喫煙について 7. 市庁舎の耐震補強について 8. 海岸の浸食について
高野 衛	1. 通学路について 2. 小学校施設再編計画について 3. 再生可能エネルギーについて 4. 6次産業について 5. 災害時の給水計画について 6. 道路について 7. 再編交付金の使途について
小沼 俊秀	1. 通学路について 2. 小学校施設再編計画について 3. 再生可能エネルギーについて 4. 6次産業について 5. 災害時の給水計画について 6. 道路について 7. 再編交付金の使途について
小沼 幸義	1. 通学路について 2. 小学校施設再編計画について 3. 再生可能エネルギーについて 4. 6次産業について 5. 災害時の給水計画について 6. 道路について 7. 再編交付金の使途について

ホームページで
一般質問の会議録が
見られます

市のホームページで、本会議の会議録を公開しています。
①銚田市のホームページへアクセスする。(アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>)
②市ガイド内の「銚田市議会」をクリックする。
③会議録をクリックする。
なお、今定例会の会議録公開は、9月頃の予定です。本会議の会議録(「冊子」)は、市立図書館で閲覧できます。

合併特例債事業

倉川 陽好 議員



問 合併特例債事業について、平成22年度に23事業の再評価を行い、6年間の間に158億円で計画したものが100億円以上増加しています。また、消費税の問題も勘案して、これからの合併特例債事業をどのように取り組んでいくのか伺います。

答 再評価委員会で、Aランクのものが凍結になり、Cランクのものが市民の陳情、署名請願で即実行になったという事例もあるが、どのような判断でやっているのか伺います。

答 【副市長】合併当時、3町村から要望があったものを計画に盛り込みました。が、事業費が膨らむと将来、財政に大きな負担となるため、緊急性とか必要性を見込んで評価、選択をしたところです。

答 【総務部長】現在と2年前の建設単価について、消費税が現在の5%から倍の10%になる予測の上で多大なる影響がありますので、今後4年間で進むべき事業についても見直しは必要と思っております。

要望 文化複合施設についても、住民説明会の予算は通っていますので、ぜひ住民の意見を聞いて、再評価委員会に諮ってから、再度議会に提出していただくようお願いいたします。

産業廃棄物の埋立て等の処理

井川 茂樹 議員



問 旧旭地区の上太田地区において、産業廃棄物らしきものが搬入され、関係機関の協力のもと業者に対して指導を行い、現在は搬入をストップさせたようですが、経緯について伺います。

また、鹿嶋市では、これらを規制するために条例や規則を整備したようですが、その内容について伺います。

答 【市民部長】4月ごろ、地元区長から連絡があり、警察、県不法投棄対策室、鹿行県民センターの環境保安課と現地調査を行いました。その後、5月16日に、土砂等

による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例に違反しているため、行為者に対して警告書を公布して搬入をストップさせたのが5月30日までの状況です。その後、また動きがあるということで、関係機関と対応措置に努めています。

また、鹿嶋市の主な特色は、埋立て等に使用できる土砂を茨城県内で発生した土砂に限定していることや、土砂や泥土にセメントや石灰等を混合した改良土の使用を認めていないことです。

答 【市長】鹿嶋市等の条例を参考に、一日も早く制定するよう努めます。

通学路へのガードレール設置

出沼 丈夫 議員



問 新学期が始まると同時に、京都で小学生の通学中の列に未成年者の運転する車が突っ込んで、幼い生徒と引率する母親まで合わせて10人も人が犠牲になった事故が起きています。本市でも銚田小学校、銚田南中学校、銚田一高、銚田二高が集中している通学路が一向に整備されませんが、通学路へガードレールを設置する考えはあるか伺います。

えませんが、車道との分離はされており、歩道として利用されています。この路線は、住宅等も非常に密集しており、歩道用地をさらに確保することは非常に困難です。

また、ガードレールについては、現在の構造では設置することは難しいと考えています。一方、歩行者を優先とするコミュニティ道路としての整備なども考えられますが、雨天時には各学校への送迎車が非常に多く、一時停車車両も見受けられることから、渋滞を招くことは十分に予想されます。このような点を踏まえて、慎重に検討する必要があります。

答 【建設部長】市道7-63号線については、現在側溝敷の部分が一段高くなっており、幅は十分とは言

利根川水系からの有害物質検出 石津 武吉 議員



問 利根川水系の浄水場から有害物質が検出されましたが、国や県からの連絡、通知等はあったのか伺います。

また、埼玉県や千葉県を中心に約40万世帯が断水するという大変な事態になりましたが、本市における危機管理の方針について伺います。

いる浄水場でホルムアルデヒドは検出されていませんでした。また、昨年発生した震災の教訓から、地震及び今回発生した水質汚濁事故等を含めて災害の発生に対応するため、水道に係る危機管理対策を、現在検討しています。

問 非常事態の危機管理の方針は、水道部門だけで決定するのか、それとも市一体として決定するのか伺います。

【水道部長】 昨年の震災もそうでしたが、水道部だけでは地震災害等に対応できませんので、市の総合的な考え方に基づいて決定します。

答 【水道部長】 5月19日付で茨城県企業局の浄水場でつくられた水道水はすべて基準値内を満たしており、安全であると公表しています。さらに、浄水購入先である県鹿行広域水道事務所に確認したところ、北浦から取水して

部だけでは地震災害等に対応できませんので、市の総合的な考え方に基づいて決定します。



鰐川浄水場

農産物加工開発工場の設置 畠 長弘 議員



問 今回、市内の農産物生産者を対象に加工品などのアンケート調査の実施をしているが、内容と結果について伺います。

【産業経済部長】 アンケート内容は、現在の規格外の農産物の取り扱い、将来の規格外の取り扱い、市の取り組みの3点12項目について伺いました。JAや任意組合の団体に依頼して、5月末現在で87通、52・1%の回収率です。結果では、現在の規格外農産物が多い品目別に、カンショ、ミズナ、メロン、ニン

ジン等の順になっています。これらの扱いについては、多くの生産者が圃場で廃棄しているという回答でした。

問 加工場をつくれれば、生産者にとってもプラスになり、農業の活性化にもつながると思いますが、市長の考えを伺います。

【市長】 農産物の中で市場流通されない部分が結構ありますが、それを有効に活用することで、農家の収入のプラスにもなるし、資源の有効利用にもつながると思います。今後、いろいろな課題を検討した上で、この計画が、何とか具體的になるように努力していきたいと思



介護支援ボランティア活動の推進 水上 美智子 議員



問 地域支援事業交付金の活用内容について伺います。

【健康福祉部長】 地域支援事業交付金の活用内容は、大きく分けて2つの事業に活用しています。1つ目は、とつぶさんて大洋や社会福祉協議会などで実施している介護予防事業、2つ目は、総合相談事業、虐待の防止及び早期発見のための権利擁護事業、ケアマネジメント支援業務などの包括的支援事業と、介護給付費適正化事業などの任意事業です。

答 【健康福祉部長】 ボランティア活動を通して、地域貢献や社会参加を行うと同時に、高齢者自身の介護予防を図るということですが、介護予防は、現在でも地域支援事業の中で行っているの

用できます。介護施設において入所者の話し相手やイベント等の手伝い、食事の配膳、散歩、草刈り、片づけなどさまざまなですが、ボランティア活動を行うとポイントが付与される仕組みで、介護支援制度を活用したものです。地域貢献活動を通し社会参加をすることで、高齢者が元気なまにすることが目的なので、取り組みを検討できないか伺います。

問 介護支援ボランティア活動はこの交付金に活

【市民部長】 1点目については、銚田市土砂等による土地の埋立て、盛土

銚田市土砂等による土地の埋立て・たい積・盛土の規則 根 希 眞 議員



問 上太田、安塚、玄生で、残土土砂等の搬入による生活環境の悪化や住民の多大なる不安が広がっています。市の対応を伺います。

また、鹿嶋市では、環境課の中に土砂指導室を設置し、土砂、採石事業に関すること、土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の事業許可申請に関する窓口を1つにしています。本市でもそのような対応ができるのか伺います。

問 条例は早急に改正する必要がありますが、いつごろまでに改正するのか伺います。

【市民部長】 条例については、年内には改正したいと考えています。

【市民部長】 条例については、年内には改正したいと考えています。

自然エネルギーバイオマス発電 入江 晃 議員



問 国は7月から、自然エネルギーを20年の長期にわたり買い取る制度をスタートさせます。地域に新たな産業を生み出すための制度で、電気業界のほか、自治体や企業などの再生可能エネルギー産業への参入が進められると思われませんが、本市でも新たな産業の推進をどのようにか伺います。

答 【市民部長】今現在、対象となる再生可能エネルギーは、太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスを用いて発電された電気です。本市では、市町村再生可能エネルギー導入促進事業費の補助金を活用した施設整備を考えています。それぞれの自然エネルギーにも特徴、課題がありますので、本市に見合った再生可能エネルギーの活用が可能か検討したいと考えています。

問 本市には、養豚農家がたくさんあります。長期にわたり畜産農家を支えていく意味でも、このバイオマスエネルギーはかなり大きな産業につながっていくと思いますが、市長の考えを伺います。

答 【市長】今、原発が議論されている中で、大変重要と思っています。バイオマス、太陽光、風力、それぞれ適地もあろうと思いたいで、今後の検討課題したいと思います。

通学路の安全対策 米川 宗司 議員



問 4月23日に京都府亀岡市で、集団登校中の児童らに軽自動車が出っ込み、10人が死傷した事故。これを受け、県教育委員会は、通学路の危険な場所を調査し、その結果をもとに通学路の安全対策に乗り出しました。本市の状況について伺います。

答 【教育部長】5月25日現在、本市の通学路では小中学校合わせて61力所の危険箇所の報告を受けています。特に安全確保が必要な場所として、37力所をピックアップしました。小学校25力所、中学校12力所で、内容は、道幅

が狭い、歩道がない、見通しが悪い、信号機がない、横断歩道がない、交通量が多いといった報告でした。

問 市道旭1332号線は、頻度の高い道路であり、旭東小学校の児童が自転車通学、歩行通学と、200人からの児童のうち50人はその道路を使っています。10年前から要望しているが、どのようになっているのか伺います。

答 【建設部長】一昨年、道路審議会で道路整備計画をつくった16路線のうち6路線ほど通学路として地元から要望が出ている路線がありますので、その中で順次整備をしていく考えです。市道旭1332号線については、補修工事ができるようにしたいと考えています。

市道8-359号線の拡幅 小川 一彦 議員



問 鳥栖地区の生活道路である市道8-359号線道路拡幅の計画について伺います。

答 【建設部長】地区間を結ぶ路線で十分な延長もあり、拡幅するには、規格道路として整備することが望ましいと考えています。規格道路として整備する場合は、補助事業等の導入も踏まえた上で、市全体の要望路線等を考慮に入れながら調整を図りたいと考えています。

問 この路線は、平成21年6月定例会で、道路請願として議会で採択した案件でもあります。あの地域は平

成28年春に（仮称）鉾田インターができる予定です。また、茨城鹿嶋線の用地買収も急速に進み、今年度には工事着手できる段階まで来ています。交通・経済・文化と多くのかわりを持った道路であり、道路整備は急務と感じています。市長の見解を伺います。

答 【市長】財政的な問題、道路審査会での審議、また、高速道路や県道の開通等に伴う交通量の増加等を考慮して検討しています。



無量寿寺の前を通る市道8-359号線

震災対策 高野 衛 議員



問 鉾田市耐震改修促進計画は、平成21年度から27年度までに市内の木造住宅の耐震化率の目標を90%としています。市として耐震改修費用に助成を行い、市民を支援し、目標達成に向け、取り組みを強めてはいかがか。

答 【建設部長】木造住宅の耐震化については、計画よりも下回っているのが実情ですが、昨年の大震災によって、市民の耐震化に対する意識も高まり、耐震診断の申し込みも一昨年より増加しています。また、地震に対する危機感も高まり、安全基準によ

る家屋を建築する方もふえていると思われれます。そこで、市民への啓発活動を行うことで、耐震診断に対する意識の高揚を図り、耐震化促進につながるよう努めたいと考えていますので、現段階では耐震改修に対する市からの助成は予定していません。

問 県内の他の市町村では耐震補強工事に国の補助事業を使っています。本市も国の支援を活用すべきと考えますがいかがか。

答 【建設部長】その事業に取組むには、耐震診断しなければならぬという前提条件があるので、啓発事業に取り組みながら件数をふやしていく努力をすることが必要と考えています。

海岸の浸食

小沼 俊秀 議員



問 東日本大震災の大津波によって、大竹海水浴場南側、下荒地、台濁沢、汲上の砂防林が大きく崩れ落ちて浸食されています。このままでは、また大地震が起きて大津波が押し寄せた場合に、甚大な被害が出るおそれがあります。防潮堤の早期の建設が必要ではないかと思っております。対策を伺います。

【建設部長】茨城県に伺いましたところ、護岸堤を設置するに当たっては、民家があるところの優先順位が高く、民家のないところについては事業採択になるのがなかなか難しいので、設置できないという状況でした。

問 下荒地から汲上の間の砂防林がかなり崩落しています。また大地震が起きて、大津波が起きた場合に、かなり被害が出ると思っております。対策を伺います。

【建設部長】土木事務所

答 【建設部長】土木事務所

答 【建設部長】茨城県に伺いましたところ、台濁沢に設置されたヘッドランドナンバー23から柏熊に設置されたヘッドランドナンバー29区間の間で、既設のヘッドラ

ンドナンバー23、ナンバー29を延伸した上で養浜する計画が検討されています。現在、浸食する仕組みについて、実態把握するための調査、解析を実施していきまして、その効果について検討しているという状況でした。

鹿行大橋

小沼 幸義 議員



問 鹿行大橋について、急勾配の橋にした理由について伺います。それから、追い越し禁止や速度規制の標識を早急に設置すべきと考えます。また、冬の凍結によるスリップ事故対策や、台風や突風によるトラックの横転事故防止対策についても伺います。

【建設部長】茨城県に伺いましたところ、道路構造の一般的な技術的基準を示す道路構造令では、時速60キロメートルの設計速度の場合、勾配は5%以下と定められており、鹿行大橋は、時速60キロの設計速度で最大勾配が約4%ですから、決して急勾配ではないということでした。次に、スリップ事故対策について、凍結のおそれがある場合、事前に凍結防止剤等の散布により対応するということができた。また、横転事故対策については、今後、鹿行大橋の前後に電光掲示板を設置することで通告車両に注意喚起を促すということでした。さらに、台風等により車両の横転などが懸念される場合は、地元警察との協議により、通告どめを行うなどの対策をとるとのことでした。

答 【建設部長】茨城県に伺いましたところ、道路構造の一般的な技術的基準を示す道路構造令では、時速60キロメートルの設計速度の場合、勾配は5%以下と定められており、鹿行大橋は、時速60キ

【総務部長】鉾田警察署に伺いましたところ、鉾田、行方両警察署と鉾田工事事務所が管理する境界が確定次第、標識は設置されるとのことでした。

鉾田市議会報告会

市民に開かれた議会・市民の期待に応えられる議会として

【議会報告会を振りかえって】

議長 山口 徳

鉾田市議会では、「市民に開かれた議会」、「市民の期待に応えられる議会運営」が図れるよう、平成21年度から議会報告会を開催しております。今年の議会報告会は、5月6日（鉾田会場）、13日（旭会場）、20日（大洋会場）の3日間、それぞれの会場にて開催をさせていただきました。お忙しい中、ご出席を頂きました皆様に改めて深く感謝を申し上げます。

今回の報告会では、平成24年度当初予算を審議した第1回定例議会のあらましや今年度の主要事業について、各常任委員会委員長から説明をさせていただきます。

そして、お集まり頂きました皆様からの貴重なご意見や身近なご要望等について、活発な意見交換が行われました。

その中でも、市内数か所で廃棄物の不法投棄や自然破壊等に関する意見や要望が多く出たところから、第2回定例議会において、「廃棄物不法投棄撲滅都市宣言」を決議したところであります。また、その他のご意見、ご要望等も私も議員一人ひとりが真摯に受け止め、調査・検討を重ね、市執行部と共に市政発展のために尽力して参る所存であります。

今後も市民の皆様との対話の機会を更に設け、皆様の意向を的確に把握し、「より身近な」、「より開かれた議会」となるよう努めます。次回の報告会には多くの皆様に参加していただければ幸いです。開催時期や会場等を検討して行きたいと思っておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。



主な質疑

- 文化複合施設の建設が凍結となったがその経緯・理由は？このままでは合併特例債の期間を過ぎてしまうのではないかと、建設までいつまで待てばいいのか？
 - 中央公民館の今後の予定は？元ハローワークの建物を活用する考えは？
 - 新市連絡道路の整備はどうなったのか？
 - 放射能除染について、具体的な場所は決まっているのか？
 - 海岸の防波堤が崩れていることや浸食について、対策を考えてほしい。
 - 上太田地区に持ち込まれている残土の搬入について、許可はしているのか？条例の規定に基づき、対応してほしい。
- ★これらの意見・要望等を取りまとめ、執行部に対して報告しました。

各会場での参加者数

5月6日	鉾田会場	11名
5月13日	旭会場	39名
5月20日	大洋会場	16名
計		66名

傍聴者の声



箕輪西区长
白田 庫夫

六月議会を傍聴して、議員と市民感情との温度差を感じました。今、市民にとって一番関心のあることは、小学校の統合に関するものであり、もっと活発な議論が出ることを期待しておりますが、残念なことに、ほとんど通学路の安全対策に関する内容は教える場です。ゆつくり時間をかけ、一人一人にしっかりと丁寧に対応して個性を伸ばすことが大事です。学校を大きくすることだけが良いことではないと思います。

掲載写真募集!!

あなたの写真を
議会だよりに掲載しませんか?
詳しくは、議会事務局に
お問い合わせ下さい。
尚、編集の都合上、写真は
縦長にてお願い致します。

9月定例会日程(予定)のお知らせ

月 日	会議内容
9月7日(金)	本会議開会
9月11日(火)	一般質問
9月12日(水)	一般質問
9月14日(金)	本会議
9月19日(水)	委員会
9月20日(木)	委員会
9月21日(金)	委員会
9月25日(火)	本会議閉会

※日程は変更になる場合があります。

平成24年第2回(6月)定例会の延傍聴者数 73名

編集後記

未曾有の大震災から三か月後の議会選挙から一年が経過しました。国の予算付けも決定し、動き出す被災地の復興。また他人事ではない原発の再稼働問題、銚田市民にも大変な不安を与えたオウム真理教の三人の特別手配犯の相次ぐ逮捕、ユーロ圏での通貨不安を発端とする日本経済への不安、消費税問題、農業を基幹産業とする本市にとっては、その推移の気になるTPP交渉問題。本日に市民の皆様も気に掛けることの多い昨今かと思えます。

銚田市も復興から発展へと進んでいかなければなりません。豊かに安心して暮らせる銚田市を目指して、議員活動をしていきたいと考えております。

議会だよりは、議会の活動や議員個々の市政に対する考えなどをわかりやすく、読みやすく、そして、市民の皆様が、議会活動に興味を持っていただける紙面づくりを目指していきたいと考えます。ぜひ、議会だよりを読んでいただき、議会や市政を身近なものとしていただけたら幸いです。

(井川茂樹記)

- 委員長 友部 政徳
副委員長 根寄 眞
委員 水上美智子 井川茂樹
米川 宗司 高野 衛